

レンズ交換式デジタル一眼カメラ「EOS 5」シリーズ誕生から 20 周年

常に最先端の技術を搭載し、革新をもたらしてきたキヤノンのレンズ交換式デジタル一眼カメラ「EOS 5」シリーズは、プロ・ハイアマチュアユーザーに新しい価値を提供しつづけ、2025 年で誕生から 20 周年を迎えます。



20 周年記念ロゴ



EOS 5D



EOS R5 Mark II

2005 年 9 月にレンズ交換式デジタル一眼カメラ「EOS 5」シリーズの初代モデルとして「EOS 5D」が誕生しました。当時、プロ向けの機種のみ採用されていたフルサイズ CMOS センサーを、キヤノンのハイアマチュア向け機種としては初めて搭載し、卓越した解像感と豊かな階調性、幅広い ISO 感度を実現し、フルサイズ機の普及に貢献しました。以来、「EOS 5」シリーズは、革新的な技術を搭載した機種の展開を続け、2025 年 6 月までに計 8 機種を発売しています。

キヤノンは今後も、プロ・ハイアマチュアユーザーに幅広く支持される「EOS 5」シリーズとともに、先進的な技術と高い表現力を追求することによって、写真・映像文化のさらなる発展に貢献していきます。

■「EOS 5」シリーズ 20 年間の歩み

2008 年 11 月には、EOS シリーズ初となるフル HD 動画撮影機能を搭載した第二世代の「EOS 5D Mark II」を発売し、デジタル一眼レフカメラによる動画撮影の普及に貢献しました。

その後、AF の精度や連写速度を高めた「EOS 5D Mark III」（2012 年 3 月発売）、当時世界最高画素数^{※1}の約 5060 万画素 CMOS センサーを搭載した「EOS 5Ds」「EOS 5Ds R」（2015 年 6 月発売）、高画素・高速連写・高感度などの性能を総合的に高いバランスで実現した「EOS 5D Mark IV」（2016 年 9 月発売）を市場に投入し、その性能と作品作りのための表現力を追求してきました。

また、2020 年 7 月には EOS R システム初の「5」を冠したフルサイズミラーレスカメラ「EOS R5」を発売しました。高性能エンジンに加え、レンズ交換式デジタルカメラとしては当時世界初^{※2}となる 8K 動画撮影^{※3}を実現するなど、静止画・動画ともにカメラの基本機能を大きく向上させました。

さらに、後継機種となる「EOS R5 Mark II」（2024 年 8 月発売）は、新開発のエンジンシステム「Accelerated Capture」やディープラーニング技術の活用により、静止画・動画性能を従来機種から大幅に進化させています。優れたトラッキング性能と、高い機動力を兼ね備えた「EOS R5 Mark II」は、プロ・ハイアマチュアユーザーの多様なニーズに応えるとともに、多彩な映像表現を実現しました。

このように「EOS 5」シリーズは、先端の技術を搭載し、革新をもたらすことによって、EOS シリーズを牽引してきました。

※1 2015 年 2 月 6 日当時の 35mm フィルムサイズ相当の撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラにおいて。キヤノン調べ。

※2 2020 年 7 月 8 日当時の発売済みのレンズ交換式デジタルカメラにおいて。キヤノン調べ。

※3 8K（29.97fps／25.00fps）。クロップ「しない」のみ。

〈歴代の「EOS 5」シリーズ製品〉

製品名	発売
EOS 5D	2005 年 9 月
EOS 5D Mark II	2008 年 11 月
EOS 5D Mark III	2012 年 3 月
EOS 5Ds	2015 年 6 月
EOS 5Ds R	2015 年 6 月
EOS 5D Mark IV	2016 年 9 月
EOS R5	2020 年 7 月
EOS R5 Mark II	2024 年 8 月



20 周年記念ポスター